

2016年10月18日

株式会社クラレ

**「IRC 2016 Kitakyushu ゴム・エラストマー展」に出展**

～タイヤなどのゴム製品、コーティング剤などで活躍する液状ゴム&lt;クラプレン&gt;を展示します～

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、社長:伊藤正明)は、エラストマー事業部が展開する液状ゴム<クラプレン>を、10月25日から西日本総合展示場 新館(福岡県北九州市)で開催される「IRC 2016 Kitakyushu ゴム・エラストマー技術展」に出展します。

**1. 出展製品 液状ゴム<クラプレン>**

液状ゴム<クラプレン>はタイヤ、ベルト、ホースなどのゴム製品、コーティング剤、粘接着剤、シーリング材などの幅広い用途で使用されています。<クラプレン>は大きく分けて、「イソプレン系」、「ブタジエン系」、「スチレン・ブタジエン系」の3つに分けられます。

液状イソプレンゴム(Liquid Isoprene Rubber, LIR)

液状ブタジエンゴム(Liquid Butadiene Rubber, LBR)

液状スチレンブタジエンゴム(Liquid Styrene Butadiene Rubber, L-SBR)



液状ゴム

**2. 液状ゴム<クラプレン>の特長**

- ・低分子量の粘稠な合成ゴムであり、残存モノマー、残存溶媒をほとんど含まないため、ほぼ無臭、無色透明です。また分子量分布が狭いという特長を持っています。
- ・可塑剤として機能するとともに、二重結合を有するため固形ゴムと共架橋することで、通常のオイルで発生するようなブリードアウトが起りにくいという特長があります。これにより最終製品の品質を安定に保つことが可能になります。
- ・<クラプレン>を使用することにより、加硫ゴムの力学物性を落とすことなく混練時間を削減することができ、生産性の向上と生産コストの低減が可能です。
- ・官能化グレードは金属やガラス、繊維等との接着性に優れます。

**3. 展示会概要**

名称 IRC 2016 Kitakyushu ゴム・エラストマー技術展  
開催日時 2016年10月25日(火)～28日(金) 10:00～17:00(最終日は16:00まで)  
会場 西日本総合展示場 新館(福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目8-1)  
ブース番号 08

以上

お客さまからのお問い合わせ先 (株)クラレ エラストマー事業部 TEL 03-6701-1601  
報道機関のみなさまからのお問い合わせ先 (株)クラレ IR・広報部 齊藤 TEL 03-6701-1073